

## 第40回 ユニセフ ハンド・イン・ハンド 2018年12月23日(日) @仙台市青葉区一番町で2カ所

“手に手をとって”を意味する「ユニセフ ハンド・イン・ハンド」募金は、1979年の国際児童年に始まり、40回目を迎えました。世界の子どもたちへ笑顔を届けるため、多くの方々がボランティアに参加してくださいました。この日は、前年同様に最高気温10度と穏やかな天候のもと、ガールスカウトの方々もいっしょに参加し、総勢80名が道行く人々に募金を呼びかけました。募金額は155,492円でした。近年では最も多い参加者で、募金額も最高額でした。ご協力くださいました皆さま、ありがとうございました。



「すべての子どもに5歳の誕生日を」ポスターや横断幕を持ちます。ユニセフ・ブルーの帽子も目立ちました。毎年参加する方々も増えました。

### 出前授業 と 募金贈呈式

#### ■仙台白百合学園中学校 3年生 64名 1月18日(金)



「水がめ」体験 大学生ボランティアの活躍 感謝状を差し上げました

毎年3年生の授業で、ユニセフ学習会を実施しています。ボランティア精神が日々の活動に繋がっている生徒の皆さんから、授業の最後に募金贈呈もありました。

#### ■登米市立東和中学校 2年生 44名 1月24日(木)

仙台から1時間半、制服を美しく着こなしている東和中生に今年も会えました。「秋まつり」での収益金の一部を募金としていただきました。「ユニセフ学習会」も行い、話を聞く真剣な表情から、だれかの役に立ちたいというやさしい気持ちを受け取ることができました。



### ボランティア活動 <例会&ニュース発送>

宮城県ユニセフ協会では、ボランティアの会を「イトカの会」と名づけて、1995年より自主的な活動を継続的に行っています。登録者は50名。月1回の例会終了後には「イトカ通信」を発行し、参加できなかった方々へも例会の内容をお知らせしています。作成もボランティアさんが行っています。年4回発行している「ユニセフ・ニュース in みやぎ」を賛助会員やユニセフ支援者へ発送していますが、その発送作業もボランティアさんが丁寧に心を込めて行っています。お気持ちもお受け取りください。



### 『ボランティア説明会』にご参加ください

日時 3月16日(土) 10:30~12:30

場所 みやぎ生協文化会館ウィズ 会議室2

- ◆ 事前のお申し込みをお願いします
- ◆ 参加費無料 お気軽にご参加ください。

世界190の国と地域で活動しているUNICEFや、世界の子どもの状況をお伝えするとともに、いろいろなユニセフのボランティア活動をお知らせします。